

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 既治療再発小細胞肺癌に対するアルブミン懸濁型パクリタキセル単剤化学療法およびパクリタキセル単剤化学療法の効果および安全性評価

[当院研究責任者] 部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 近藤 康博

[研究の概要] 既治療再発小細胞肺癌に対する標準治療は確立しておらず、化学療法が推奨されるがその意義は不明である。既治療再発小細胞肺癌の治療としてアルブミン懸濁型パクリタキセル単剤化学療法およびパクリタキセル単剤化学療法を施行した症例についてその治療効果および安全性を検証し、治療選択肢となるか検討すること。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2008年1月～2019年6月に公立陶生病院で既治療再発小細胞肺癌に対してアルブミン懸濁型パクリタキセル単剤化学療法またはパクリタキセル単剤化学療法を施行した症例。

研究期間： 医の倫理委員会承認日から2020年7月31日

●利用する検体、カルテ情報

対象者について診療録から以下の項目を抽出する。

患者状態、年齢、性別、血液検査結果、呼吸機能検査結果、治療内容、治療に伴う有害事象等

●検体や情報の管理

調査により得られたデータを取り扱う際は、特定の個人を識別することがないように、対象患者に符号もしくは番号を付与して管理します。更にデータはパスワード付きのPCの中で管理します。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

・研究代表者（研究の全体の責任者）：

公立陶生病院呼吸器・アレルギー疾患内科 近藤康博

- その他の共同研究機関：

名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座 呼吸器内科学 森瀬昌宏

[個人情報の取扱い]

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、外部に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表予定ですが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科 近藤 康博

電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139